

(様式第6号)

我布小発 第61号
令和6年3月10日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立布佐小学校
学校運営協議会
会長 鈴木 治男

令和5年度 第4回学校運営協議会会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和6年3月6日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 開式の言葉	南小校長	司会 布中会長 記録 布中教務 令和5年度第4回布佐中学校区学校運営協議会を開会する。
2. 会長あいさつ	布中会長	布佐中区として実りのある一年となった。これからも、校内行事等を委員で情報共有していきたい。来期に向けてさらに充実した会議にしたい。
3. 協議	布小会長	布佐小では、運動会を全校で応援できた。151周年記念では、松倉校長の石碑掃除を6年生全員で行った。昔遊びの授業後、1年生と給食を一緒に食べる機会をいただいた。
①各校の学校運営協議会を振り返って	南小会長	毎日の登校見守り等を通して、児童との会話が増えてきた。ミシンの操作や昔遊びの授業を行った。現場の先生方の意見が出てきたので、地域としてどのように動いたらよいかを模索することができた。
	布中会長	教育ミニ集会では、原先生の講義・グループでの意見交換を行った。歌声交歓会や合唱祭に参加し、保護者と顔合わせをすることができた。生徒たちは演奏会后に自分たちの意見を述べていた。11月には、部活動の部長等の代表生徒と意見交換をすることができた。家庭科の調理実習ボランティアを行い、イワシのかば焼きづくりに挑んだ。
②令和6年度小中一貫教育の年間計画について	南小教務	来年度の予定は資料の通りである。変更がある場合は、4月にお伝えする。来年度は10月に3校合同レク大会を予定している。
③令和6年度ランドデザインについて	布中校長	基本的には今年度と変わらない。「協働」の漢字を我孫子市や指導要領に則って統一させる。この形で承認していただきたい。
	布中会長	承認いただけるか。⇒全会一致で承認
④質疑及び意見交換	布中副会長	ランドデザインがたいへん素晴らしいので、もっと多く

<p>4. 閉会</p> <p>5. 布佐小協議会</p> <p>・校長挨拶</p> <p>・教育活動報告</p>	<p>布中校長</p> <p>布小会長</p> <p>南小会長</p> <p>布小校長</p> <p>南小校長</p> <p>布中会長</p> <p>布小校長</p> <p>校長</p> <p>教務</p>	<p>の方々に知ってもらいたい。ミニ集会や広報活活動で広めたい。小中一貫教育実施計画では、プロジェクト部会の段階で、地域学校協働本部推進員からの意見を擦り合わせた</p> <p>い。</p> <p>グランドデザインの周知は、保護者や新入生へ伝える機会はある。地域については、ホームページを通して伝えたい。ミニ集会の議題になるかどうかは、会長等と相談していきたい。</p> <p>第1回のプロジェクト部会で、岡田博士生誕150周年について、ぜひ何か載せてほしい。</p> <p>先生方はいろいろと忙しい。そのため、新しいことを作るのではなく、地域が要望を聞いていきたい。</p> <p>岡田博士の件は、夏季研修会の中で取り上げようかという話が出ている。前向きに検討したい。地域との連携をこれからも密にしていきたい。</p> <p>学校評価アンケートの公開方法が3校で異なっている。個別の保護者の意見については、各校で足並みを揃える、また文科省からも示されているので、「直接載せない」という形で承認を取りたい。</p> <p>承認いただけるか。⇒全会一致で承認</p> <p>令和5年度第4回布佐中学校区学校運営協議会を閉会する。</p> <p>司会 会長 記録 教頭</p> <p>学校教育目標具現化に向け、教育実践を進めてきた。具体的な実践については、この後教務主任から発表する。今年度も運営協議会委員の皆様をはじめ、地域の皆様、保護者の方々のご理解ご協力があつて、効果的な教育活動を進めることができた。</p> <p>学校教育目標「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」具現化に向けた教育実践を行ってきた。</p> <p>【7つの教育実践】</p> <p>①児童理解を深め、豊かな人間性の育成や社会性の向上に努める。</p> <p>・なかよし活動や6年生を送る会等、異学年交流の充実。創立記念日で地域の方々から学び、地域の一員としての自覚を育む。</p> <p>②児童の学習意欲を高め、基礎・基本の確実な定着を図る。</p> <p>・講師による書写指導や中学生と学ぶ単元復習日の実施。ICT機器を用いた個別最適な学びの実践。</p> <p>③望ましい生活習慣や生活態度を育て、生き生きと生活する児童の育成に努める。</p>
---	---	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・めあてを持ち、校外学習、キャリア教育等の行事に参加し、主体的に取り組む。 ④積極的な研修活動により、指導力を高め、授業改善に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知見のある講師から学び、授業に生かす ⑤体力の向上や心身の健康の保持増進に関する指導の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・定期健診で自分の体の成長を知り、大切にする。特別講師から縄跳びの専門的な指導を受ける。 ⑥伝統文化を大切にし、学校・地域が一体となり、開かれた学校を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々による、読み聞かせやむかし遊びの実施。児童会主催の創立記念集会の実施。 ⑦児童の豊かな心を育む、安全で美しい教育環境の整備に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化祭での作品展示。布佐中区あいさつ運動（小・中・高）の実施。 <p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上について 	教務	<p>学力状況調査の結果をもとに、平成30年度からの推移を報告する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価結果について 	教頭	<p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>運営協議会委員の皆様、保護者・地域の皆様から、学校の教育活動に対して、肯定的な回答を多くいただくことができた。特に、学校行事の充実、教育活動の周知、防災意識を育む教育に対して、高い評価をいただいた。保護者と教職員とに意識の差がみられたものとしては、家庭学習や読書の充実、挨拶が挙げられる。布佐中区で行っている小中一貫教育については、児童が参加している教育活動は認知され、効果的であると考えている保護者が多数であった。一方、認知されていないものも多く、周知や参加を呼びかける必要があると考える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の学校経営 	校長	<p>[プレゼンテーション用ソフトを使用して説明]</p> <p>引き続き、学校教育目標の具現化に向けて、教育活動を充実させ、魅力ある学校づくりをめざす。</p> <p>【令和6年度 教育課程の主な変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①始業時間を5分早め、朝学習を充実させる。 ②時程を見直し、家庭学習を充実させる。 ③布佐中区合同活動日を設ける。
<ul style="list-style-type: none"> ・質疑及び意見交換 	会長	<p>学力向上の推移について全体としては、向上していることがわかった。年度ごとの変動の要因は何か。</p> <p>学校評価のグラフの色を工夫して見やすくしてほしい。</p> <p>家庭学習の充実に向けて具体的にどのような取り組みが考</p>

<p>・今後の予定</p>	校長	えられるか。 学力については、年度ごとに児童の実態により、上下する。ただ、過去5年間の推移をみると向上している。これまでの実践の成果と考えている。
	教頭	グラフは見やすい色に工夫する。
	委員	家庭学習の充実のために、保護者の協力は欠かせない。共働きなどで時間がない保護者をどう巻き込むか。
	委員	子供本人が、成長を実感できれば、おのずと家庭学習は充実したものになる。
	委員	家庭学習の時間はどのくらいを設定しているか。 家庭学習はどれくらい定着しているか。家庭学習をやってこない子に対してどのような支援をしているか。
	教務	学年×10分を目安に課題を出している。先ほどのアンケートの通り、習慣となっているのは、7～8割。やってこない子は、固定化しており、課題が終わった後や休み時間、長期休み等で支援して、そのままにならないようにしている。
	委員	キャリア教育を今後も充実させてほしい。子供たちが興味を持ちそうな職種の人を呼ぶなども一案。
	校長	今年度のキャリア教育は、事前に児童にアンケートを行い、5つの職種の方々に来ていただいた。児童がより主体的に参加していた。
	委員	次年度の行事予定について、地域の大きな行事も考慮してほしい。
	委員	布佐小学校は、感性に訴える教育活動を進めている。結果はすぐには出てこないかもしれないが、これからも計画的に進めてほしい。
	教頭	令和6年度の学校運営協議会の日程を確認する。

傍聴人 0人（発言者数0人）